



FSC 森林認証 日南町での取り組み

第2回 『社会編』

はじめに

の月号から3回に分けてFSC森林認証の説明をすることをお伝えしましたが、今号は日南町FSC森林認証の環境・社会・経済の3本の柱のうち『社会』について説明します。

日南町での取り組み

『社会編』

前回もお伝えしましたが、まず日南町FSC森林認証の基本理念をお伝えします。『森林整備を通じ自然と人間との共存できる循環型社会を目指し、環境に配慮した適切な森林管理と木材生産と森林資源の有効利用を行い地域社会に貢献する』

雇用の創出と都市部との交流



このように日南町FSCでは森林整備と木材生産を通して地域社会に貢献することが謳われています。この地域社会の貢献として、次の3つがあります。

- ① 町内での雇用創出
- ② 作業員の安全面強化
- ③ 都市部との交流

まず、①の『雇用』についてですが、日南町FSCでは森林組合を中心に、町内の木材生産業者の集まりである、日南町木材生産事業協同組合と作業協定を結んでおり、認証を請けた山林を町内の様々な業者に作業をさせていただける形を取っています。

また、高性能林業機械の導入により、作業の効率化や安全化を図ったり、林地残材の搬出工程を調査することにより、新たな雇用を創出する動きを見せています。

次に、②の『安全面』に関しては、FSC認証の審査の際に比較的軽装で作業に当たっていると指摘を受け、改善要求

が出されています。それに伴い、左の表のように作業種ごとに安全装備の着用を義務付けています。

植付	ヘルメット、地下足袋、すね当て、手袋
刈払い	ヘルメット、地下足袋（ステン入り）、安全ズボン、すね当て（ステン入り）、防振手袋、ゴーグル、イヤーマフ
伐採	ヘルメット、地下足袋（ステン入り）、安全ズボン、すね当て（ステン入り）、防振手袋、ゴーグル、イヤーマフ
集材	ヘルメット、地下足袋（ステン入り）、すね当て（ステン入り）、手袋
枝打ち	ヘルメット、地下足袋、すね当て、手袋、ゴーグル、安全帯（ハシゴ使用時）

また、日南町森林組合と日南町木材生産業者協同組合が協同で安全講習を聞くなど、安全面強化への取り組みが計画されています。

最後に③の『都市部との交流』についてですが、受動的なものとして、日南町は日南環境林及び出立キャンプ場等の使用の受けをしており、誰でも日南町の自然に触れ



年2回、滋賀・大阪・兵庫などから日本通運の社員やその家族が訪れ、森林整備活動を行っています。

ていただけるようにしています。

能動的なものとして、日野川の源流と流域を守る会や鳥取県と協力して、日野川の下流域の方々を招いて森林整備活動や環境教育を行っています。また、㈱日本通運とは鳥取共生の森の協定を結んでおり、日本通運の職員の方々と年に2回の森林整備活動を行っています。

社会面についての主な内容は以上です。次号では経済面の内容を説明したいと思えます。

日南町FSC森林認証では町内の森林所有者の方々に参加していただきたいと考えています。
日南町FSC森林認証に興味のある方は
日南町森林組合 (0859-82-0130) までお問い合わせください。